

2016年7月1日

株式会社チャレナジー

**チャレナジー、THKの事業支援を受け
世界初となる『台風発電実証実験』に挑戦**

株式会社チャレナジー（本社：東京都墨田区、代表取締役：清水敦史、以下「当社」という。）は、THK株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：寺町彰博、以下「THK」という。）より、「低トルクシャフトユニット」（以下「本製品」という。）に関する技術指導等の事業支援を受けることになりました。

当社は、世界で初めて「垂直軸型マグナス風力発電機」（以下「本風力発電機」という。）を実用化し、原発に依存しない社会を実現するとともに、世界の無電化地域に安心安全な電気を供給していくことを目指しています。

かかるビジョンの実現に向けて、2016年8月より、毎年大型台風が来襲する沖縄県南城市にて、当社初となるフィールドテストに取り組むとともに、世界初の「台風発電実証実験」にチャレンジします。

THKは、1971年の設立以来、LM（Linear Motion）ガイドのパイオニアかつトップサプライヤーとして、工作機械・半導体製造装置をはじめとする産業用機器分野の発展に寄与するべく、広範な事業展開を推進しており、近年では、事業領域の更なる拡大を企図して、地理的な領域拡大を目指した「グローバル展開」と用途的な領域拡大を目指した「新規分野への展開」を戦略軸とした事業展開に注力しています。本製品は、同社が「新規分野への展開」として再生可能エネルギー分野で開発する風力発電装置用の製品です。また、同社は株式会社リバネス（本社：東京都新宿区、代表取締役：丸幸弘）が運営するシードアクセラレーションプログラム「TECH PLANTER（テックプランター）」にダイヤモンドパートナー企業として参画しています。ベンチャーとの事業シナジーにより新しいコトを興すべく、ディープレック分野におけるベンチャーの発掘・

育成のためのエコシステムの形成に取り組んでおり、今回 TECH PLANTER の支援先である当社に対する事業支援が実現しました。

当社は、本風力発電機の中核部材のひとつである本製品について THK の技術指導等の支援を受けることにより、フィールドテストによる技術実証や、続く研究開発を加速させていきます。

■垂直軸型マグナス風力発電機について

プロペラの代わりに、回転する円柱が風を受けたときに発生する「マグナス力」を用いて風車を回すことで発電する垂直軸型の風力発電機です。円柱の回転数を制御することで風車の暴走を抑えることができるため、台風のような強風時でも発電できます。

■台風発電実証実験について

台風時に風力発電機を暴走することなく安全に稼働させたのち、安全に停止させる実験をいいます。なお、一般のプロペラ風力発電機は風速 25m/s を超える強風下においては、暴走を避けるため停止させる設計となっています。

【お問い合わせ先】

株式会社チャレナジー（担当：宮崎） E-mail: contact@challenergy.com